

2027年国際園芸博覧会 国際出展タイプ1 (International Garden Type)

展示施工及び運営業務委託

提案書評価基準

表1の評価項目及び配点ウェイトのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の着目点は表2のとおりとします。

表1 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価点
業務実績 (20点)	管理技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
提案内容 (100点)	<展示物作成等業務計画> ・公式参加国ごとの準備状況や進捗の違いを踏まえ、柔軟かつ適切に対応できる業務計画となっているか。 ・展示計画策定や施工工程の遅延等のリスクを想定し、具体的かつ実効性のある対応策が講じられているか。 ・費用対効果を意識した計画になっているか。		25		
	<展示棟の展示施工案> ・展示棟や予算に関する与えられた条件の下で、本国際園芸博覧会のテーマを踏まえつつ、公式参加国からの想定される要望に配慮した、実現性の高い提案となっているか。 ・来場者の視点に立った検討がされているか。		25		
	<展示棟運営計画策定方針> ・公式参加国のスタッフが常駐する国際出展エリアの特性を踏まえ、会期を通じて安全かつ安定的な運営が可能な体制・計画となっているか。 ・費用対効果を意識した方針になっているか。 ・突発的な事案や緊急時への対応方針が適切に整理されているか。		25		
	<運営体制> ・本業務を円滑かつ確実に遂行するために必要な運営責任者及び現場責任者等の配置が計画されているか。 ・アテンダント等のスタッフについて、採用方針や人材確保、研修、配置等の計画が具体的かつ実現可能な内容となっているか。		25		
ヒアリング (15点)	理解力や専門技術力があるか		10		
	取り組み意欲が感じられるか		5		
ワーク・ライフ・バランス	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1		

に関する取組等 (7点)	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）	1		
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得	1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している（従業員40人以上）、又は障害者を1人以上雇用している（従業員40人未満）	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
	国又は地方自治体が行うスタートアップ企業支援策の対象事業者の活用（共同企業体の構成員、下請・再委託事業者など）	1		
業務遂行能力 (10点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	10		
評価点の合計（152点）				

評価方法

- (1) 業務実績及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点については、次のように配点を行う。

ア 業務実績の各項目

配点 A=10点、C=6点、E=2点

イ 提案内容及びヒアリング

配点 A=25点、B=20点、C=15点、D=10点、E=5点

配点 A=10点、B=7点、C=5点、D=3点、E=1点

配点 A=5点、B=4点、C=3点、D=2点、E=1点

ウ 業務遂行能力

配点 A=10点、C=5点、E=0点

- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容とヒアリングの評価項目において、D、E評価のあるものは原則として選定しない。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランス及び業務遂行能力に関する取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実績、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で152点とし、評価委員全員の合計で152点×5名=760点で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC（15点×3/5=9点）とする。
- (15) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。
見積金額÷(業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点)
=1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	国際園芸博覧会協会（AIPH）の承認のもと開催された国際園芸博覧会、博覧会国際事務局（BIE）の登録もしくは認定のもと国際博覧会条約に基づき開催された国際博覧会議における展示（パビリオンや出展ブース）の企画・運営業務の経験を有する	/	50 か国以上が参加した国際会議における展示（パビリオンや出展ブース）の企画・運営業務の経験を有する	/	A 又は C に該当しない
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	国際園芸博覧会協会（AIPH）の承認のもと開催された国際園芸博覧会、博覧会国際事務局（BIE）の登録もしくは認定のもと国際博覧会条約に基づき開催された国際博覧会議における展示（パビリオンや出展ブース）の企画・運営業務の経験を有する	/	50 か国以上が参加した国際会議における展示（パビリオンや出展ブース）の企画・運営業務の経験を有する	/	A 又は C に該当しない
提案内容	< 展示物作成等業務計画 > ・公式参加国ごとの準備状況や進捗の違いを踏まえ、柔軟かつ適切に対応できる業務計画となっているか。 ・展示計画策定や施工工程の遅延等のリスクを想定し、具体的かつ実効性のある対応策が講じられているか。 ・費用対効果を意識した計画になっているか。		具体的な提案内容で、求める要素を全て満たしている	一定程度の具体性がある提案内容で、求める要素をほぼ満たしている	どちらともいえない	やや具体性に欠ける提案内容で、求める要素が十分には盛り込まれていない	具体性に欠ける提案内容である
	< 展示棟の展示施工案 > ・展示棟や予算に関する与えられた条件の下で、本国際園芸博覧会のテーマを踏まえつつ、公式参加国からの		具体的な提案内容で、求める要素を全て満たしている	一定程度の具体性がある提案内容で、求める要素をほぼ満たしている	どちらともいえない	やや具体性に欠ける提案内容で、求める要素が十分には盛り込まれていない	具体性に欠ける提案内容である

	<p>想定される要望に配慮した、実現性の高い提案となっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者の視点に立った検討がされているか。 					
	<p><展示棟運営計画策定方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公式参加国のスタッフが常駐する国際出展エリアの特性を踏まえ、会期を通じて安全かつ安定的な運営が可能な体制・計画となっているか。 ・費用対効果を意識した方針になっているか。 ・突発的な事案や緊急時への対応方針が適切に整理されているか。 	<p>具体的な提案内容で、求める要素を全て満たしている</p>	<p>一定程度の具体性がある提案内容で、求める要素をほぼ満たしている</p>	<p>どちらともいえない</p>	<p>やや具体性に欠ける提案内容で、求める要素が十分には盛り込まれていない</p>	<p>具体性に欠ける提案内容である</p>
	<p><運営体制></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務を円滑かつ確実に遂行するために必要な運営責任者及び現場責任者等の配置が計画されているか。 ・アテンダント等のスタッフについて、採用方針、人材確保や研修、配置等の計画が具体的かつ実現可能な内容となっているか。 	<p>具体的な提案内容で、求める要素を全て満たしている</p>	<p>一定程度の具体性がある提案内容で、求める要素をほぼ満たしている</p>	<p>どちらともいえない</p>	<p>やや具体性に欠ける提案内容で、求める要素が十分には盛り込まれていない</p>	<p>具体性に欠ける提案内容である</p>
ヒアリング	<p>理解力や専門技術力があるか</p>	<p>十分な理解に基づいた適格な提案である</p>	<p>一定程度の理解に基づいた的確な提案である</p>	<p>どちらともいえない</p>	<p>理解がやや乏しい提案である</p>	<p>理解が乏しい提案である</p>
	<p>取り組み意欲が感じられるか</p>	<p>強い意欲が認められる</p>	<p>意欲が認められる</p>	<p>どちらともいえない</p>	<p>あまり意欲が認められない</p>	<p>意欲が認められない</p>
業務遂行能力	<p>1点あたりの費用金額</p>	<p>業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの</p>	/	<p>業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの</p>	/	<p>業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの</p>